

# 千綿っ子だより

ちからを合わせて  
わらい声あふれる  
たのしい学校



## 大切なのは失敗をしたあと

誰にでも失敗することはあります。思うようにいかなくて、がっかりすることもあります。大失敗をして、ひどく落ち込んでしまうこともあるでしょう。

テストで100点だと思っていたら80点だった…サッカーの試合でPKを決めることができなくて負けてしまった…友達について嫌な言葉を言ってしまった…このような経験をしたことがある人はたくさんいるのではないのでしょうか。

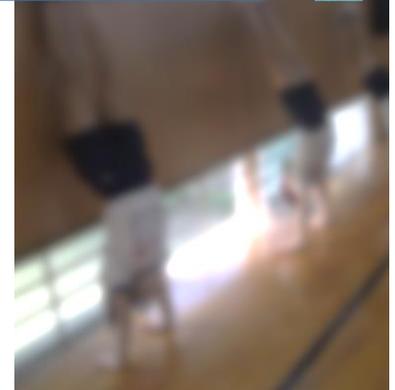
このような失敗をしたときに、どうするとよいのでしょうか。

反省をすることは大切なことです。反省することに加えて、失敗を繰り返さないように考えて実行することがさらに大切です。失敗をして、いつまでもくよくよしていると、活動はとまってしまいます。くよくよ考えるよりも、「次はこうしよう」「ここに注意してやってみよう」と考えて実際にやってみると、いろいろなことを学ぶことができると思います。

もっと言えば、やってみなければ失敗すらないのですから、学びも成長もないということですね。

千綿小学校の子どもたちは、何事にもまじめに取り組む子どもたちばかりです。しかし、「失敗を恐れず自分からチャレンジすること」や、「うまくいかなくても気分を切り替えて次の行動に生かすこと」については、まだまだこれから高めていきたい態度です。失敗をしない人なんていないのですから、くよくよしないで行動すればよいのです。折れても立ち上がる心をこれからも育てていきます。

3年生から6年生は、2日間にわたって長崎県体育学習サポーターの堀田先生からマット運動の指導をいただきました。どの子も精一杯練習し大変上達しました。やればできる！



**AMAZING!**



A L Tのフォード先生の千綿小勤務は水曜日と金曜日でしたが、2学期から月曜日も本校勤務となりました。低学年の学級でも、フォード先生と一緒に英語に親しむ時間を設定していきたいと考えています。